

しらね通信

発行：白根自治協議会

令和7年1月

56号

「住み良い地域づくり を目指して」



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

去年は、能登半島地震から始まって、各地で大雨による災害の多い年でした。

当地区では農村広場の改修工事が実施され、春先には整備されたグラウンドで、各スポーツに精一杯汗を流すことが出来ることと思います。更に、コロナ禍で中止されていた「三浦弥平杯ロードレース」も再開され、地区としては明るい話題となりました。

又、近年、猿の被害が増えており危惧しておりましたが、伊達市より猿被害対策のモデル地区に指定され、町内会長を中心とする対策委員会を組織して取り組んでいるところであり、被害軽減に繋がるものと期待しているところです。

今後とも、みんなで住み良い地域づくりを目指して参りますのでご協力をよろしくお願い致します。終わりに、今年一年皆様方にとって幸多い年でありますようご祈念申し上げます。

白根自治協議会長 三浦 義三

日々成長 ひと皮むけて新しい自分へ!!

令和7年1月の様子

齋藤 未華さん
(4月23日生まれ)



勉強を頑張り
たい
本をたくさん読
みたいです。

三浦 里奈さん
(12月3日生まれ)



勉強とバレーボ
ールをがんばります。

齋藤 幸江さん
(11月25日生まれ)



健康に気をつけて、
楽しい日々を送りたいです。

引地 弘一さん
(9月20日生まれ)



今年は84歳になり
ます。無病息災と健
康に心がけて元気に
過ごして参ります。

令和7年 二十歳の誓い

1月12日(日)伊達市「二十歳のつどい」が開催され、約500名が出席しました。

白根地区でも3人が二十歳を迎え、今後の抱負を聞かせていただきました。

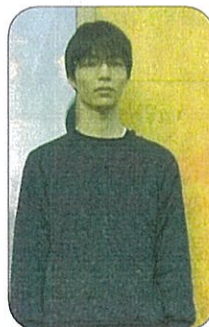
素敵な企画者になれるように、視野を広げて新しいことにたくさん挑戦していきたいです！

霜山 花穂 さん



新成人としての自覚を持ってこれからも楽しく過ごしていきたいです。

佐藤 羽琉 さん



様々な経験を通して、自分を成長させ、社会に貢献できるように精進します。

三浦 翔太さん

だんごさし

【長生会と育成会の交流学习】

1月11日(土)、弥平ふるさと館において長生会、育成会の皆さん40名による「団子さし」が行われました。昔ながらの木臼で餅をつき、団子にしてみず木にさし、米俵や鯛、小判などを飾り付けて豊作や家内安全・無病息災を祈りました。



あおい学級 フラワーアレンジメント

12月26日(木)弥平ふるさと館で開催し、8名の学級生が参加しました。昨年と同様に梁川町でフラワーショップを営んでいる遠藤正喜先生を講師に招き、和洋折衷のお正月用フラワーアレンジメントを作成しました。講師先生の指導と助言をいただきながら自分なりにアレンジメントを楽しみました。輝かしい新年を迎えるにふさわしい花飾りができあがりしました。



色々試しています!! 皆様のご理解とご協力をお願いします。 サル対策委員会

7月から活動している、地域ぐるみのサル対策ですが、年末に各機材が届き、様々な対応を行っています。花火による追い払いを軸に、電動ガン、パチンコ、音による撃退、及び監視カメラの設置等です。

また、サルの出没情報を共有していますので、発見したときは是非情報提供をお願いします。



【広報委員会】谷口信高・佐藤孝之・齋藤昭一・三浦和也

情報はこちらまで 電話090-6785-9001 【谷口】